

# 「文化の杜」

## 指定管理者

### —あまMSLグループを指定—

『あま市文化の杜』の指定管理者の指定期間が、平成25年3月31日で満了することから、同年4月1日から5年間の指定管理者に、あまMSLグループを指定する議案が市長より提出されました。

24年7月に応募者（2グループ）によるプレゼンテーションを実施し、市の指定管理者選定委員会で評価した結果、両者とも同点となりました。審査委員による無記名投票により、あまMSLグループが指定管理者候補とされたことを受けて、提出されたものです。

### 主な質疑

#### あまMSLグループの構成

|      |          |
|------|----------|
| 代表団体 | 株名鉄インプレス |
| 構成団体 | 昭和建物管理株  |
|      | 株リブネット   |
|      | 名鉄環境造園株  |

**問** 代表団体の位置づけは。  
**生涯学習課長** 代表団体は、指定管理業務の履行に関して発注者、監督官庁と折衝する権限と契約に基づく行為を行う権限、共

同体に委嘱する財産を管理する権限を有する。

#### 図書館運営協議会での議論

**問** 指定管理に際して、図書館運営協議会はどうのような議論をしてきたのか。  
**教育部長** 美和図書館は、複合施設である文化の杜の一施設と

して公の施設として設置されているので、名称は図書館だが、図書室の扱いとしている。規則には、図書館運営協議会の規定があるが、七宝および甚目寺公民館の図書室、読書室との連携を図る観点から社会教育審議会において審議されている。

### これまでの実績は

**問** 評価の結果で同点であったのなら、これまでの実績を評価すべきだと思うが。

**生涯学習課長** 現在の指定管理者の実績に対して、安心感を抱くという意見もあった。応募者からの提案書とプレゼンテーションの内容を審査委員が熟慮した結果であると思う。

### 選定委員のメンバー

**問** 委員の選定を議会に諮る必要はないのか。

**生涯学習課長** 選定委員会設置要綱の規定に基づき選定した。議会を無視する考え

はない。

### あまMSLグループの実績

**問** 選定結果の中に、『あまMSLグループの他館における実績も遜色なく、大きな差異はない』とある。グループの設立は、24年3月だが。

**生涯学習課長** グループとして実績はないが、個々の企業としては近隣の他施設において実績がある。

### 業務の引継ぎ

**問** 業務引継ぎの管理監督は。  
**生涯学習課長** 行政の立場として中に入って注意深く見ていく。

## シャトルバスの運行

**問** シャトルバスの運行をするという趣旨の発言があったが、**副市長** 無料シャトルバスの運行を検討するとプレゼンテーションの中にあつた。

## 指定管理期間

**問** 指定管理期間が3年から5年に変更となったが、モチベーションが下がらないか。

**生涯学習課長** 大きなイベントを行うには準備期間が足りないということがある。事業を定着させ、市民の文化的な意識を高めるためには5年が望ましい。

## 討論(要旨)

### 【賛成討論】

**石田良雄** 現管理者は、指定管理者としての実績は評価されているが、実績に縛られず、今より市民にとってよくなると考え、あまMSLグループを選んだことを高く評価する。

提案内容の多くで、あまMSLグループが優位であつた以上、指定管理者が変更になることはやむを得ないと考える。

### 【反対討論】

**橋口紀義** 総合点が大成グループとあまMSLグループが同点だったにもかかわらず、大成グループのこれまでの実績、自主企画事業や雑誌ス

ンサー事業における熱心な営業活動などが十分に考慮されていない。

選定委員が文化の杜をこれまで利用してきた市民、利用団体の声も聞かずに選定を決めたことにも、正しい評価をしたのか疑問を持つている。

あまMSLグループとしてのこれまでの法人活動はなく、疑問も多く持たれている。

今回の選定には、市民や利用団体の代表から多くのブーイングが起きていることから、反対する。

### 【反対討論】

**野中幸夫** 指定管理業務仕様書では、美和図書館の管理及び運営に関する規則を遵

守することとなっている。規則第22条では、図書館運営協議会を置くとなつていないが設置されていない上、今後もその方向が見えない。法令順守をしないでよいということが前提になつては不適当であり、指定管理者に指定してはならない。

選定結果の中にあまMSLグループを優位とした主な点として、図書館業務において、あまMSLグループの他館における実績も遜色ないところがある。個々の企業の実績はあるが、文化の杜は、三つの施設を一体的に運営していくものであり、グループとしての実績がないのに実績があるかのよ

うに結果を出して、議会に議決を求めるなど、議会が軽視されていると思う。

文化の杜は指定管理者になじまないものであり、市の直営にすべきだと考え反対する。

## 採決結果

賛成多数により、原案どおり可決。



あま市文化の杜（美和文化会館）